

## 着任教員のご紹介

4月から下川小学校・中学校に着任した教員、職員です。地域の皆さんとの連携を深め、下川の子どもたちのよりよい教育環境をつくっていきます。



■下川小学校  
 左上から 特別支援教育支援員 松原 和  
 地域学校協働活動推進員 田中由紀子  
 左下から 教諭 伊藤 元太 / 教頭 佐藤 仁彦  
 教諭 小倉 三桜雪

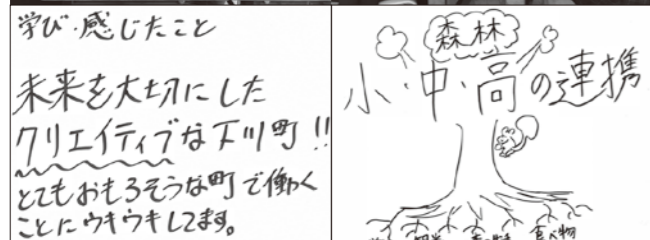


■下川中学校  
 左上から 教諭 尾形 明日翔 / 教諭 大西 雅人  
 教諭 谷口 雄太 / 校長 桑内 寿則  
 左下から 養護教諭 坂本 史奈  
 教諭 佐藤 芹香 / 教諭 毛利 朱美

## 新任教員向け研修が開催されました

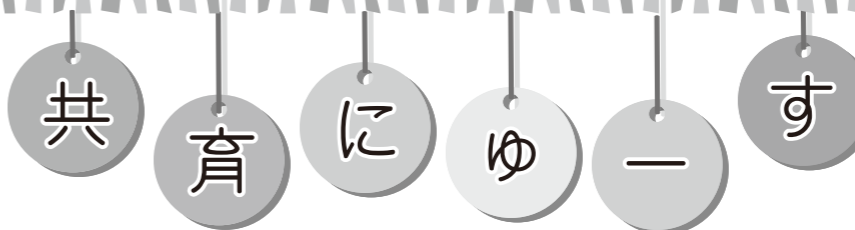
### 第1回 4/7(木) 下川町の概要と活動交流

下川町の歴史やSDGsの取り組みや森林環境教育についてのレクチャーの後、グループに分かれ、地域の人と交えながら、前任校でどんな取り組みをしてきたのかなどを共有しました。「ICTが得意で、前任校でHPをつくりました」「大学時代は、海外調査研究に行き、下川町のような小規模で持続可能なまちづくりについて学びました」など、先生のバックグラウンドがお互いに見えてくる時間になりました。「子どもたちの未来のために、挑戦・体験を作っていきたい」「まちの人の情熱をたくさん感じました。まちの良さを知り、探究心が沸き起こりました」などの感想がありました。



### 第2回 4/12(火) 下川町内ツアー

美桑が丘や木質原料施設、木工芸センター、恵林館、公民館など、森林環境教育や子どもたちが関わることの多い施設をバスで回りました。美桑が丘では、みくわの日の開催や森の幼稚園などの活動について、映画館になっている恵林館では地域おこし協力隊の活動について聞き、木工芸センターでは、木工作家さんの作品など、町内の様々な活動に直接触れることができました。



## 10代スペースKOTOBUKI 大盛況!



- ①センパイ進路トークに伊藤有希選手をお招きしました。27人の参加があり、北京オリンピックのこと、またそれまでの道のりについてお話をして下さいました。
- ②おもいで写真館の展示、中学校吹奏楽部、野球部。またスキージャンプや陸上、アイスキャンドルで課題研究など、中高生のきらりと光る表情が勢ぞろいでした。
- ③3月26日に開催した、レジンでのアクセサリーづくり。8人がイヤリングやキーホルダーなど、自分のお気に入りの作りができました。
- ④大人気だった、ダーツ。初めてやる子も多かった様子ですが、またやりたいとの声が大きかったです。
- ⑤スペースの真ん中にある卓球台は、いつも誰かが使っている人気の遊びでした。年齢関係なく、みんなで混ざり合いながら遊んでいる姿が下川らしいと思います。
- ⑥ボードゲームは、15種類ほど用意。ドキドキワクワク、時に大きな笑い声や叫び声!?が聞こえていました。

3月25～29日の5日間、元寿フードセンターにて、「10代スペースKOTOBUKI」を行いました。5日間で約200人が訪れました。日を追うごとに、友だちを誘いあわせてくる子も増えとても賑やかになりました。地域の人と足を運び、「ギターがこのスペースにあったらよさそう！キーボードなんかもどうかな？」などと、いろんな人がこの場を盛り立ててくれました。利用した子どもたちは「いろんな人と交流できる場所がよかった」「毎日来ても飽きなかった、また必ずやってほしい！」などの感想を残してくれました。また、このスペースでやりたいことは？という書き込みスペースには、「推し活」というキーワードにたくさんの票が入っていて、自分の好きなことを共有したり、仲間を見つけたりするようなことがしたという子どもたちニーズが見えてきました。今年度も長期休みを中心に、子どもたちから集まった声を生かした場所づくりを進めていきたいと思っています。